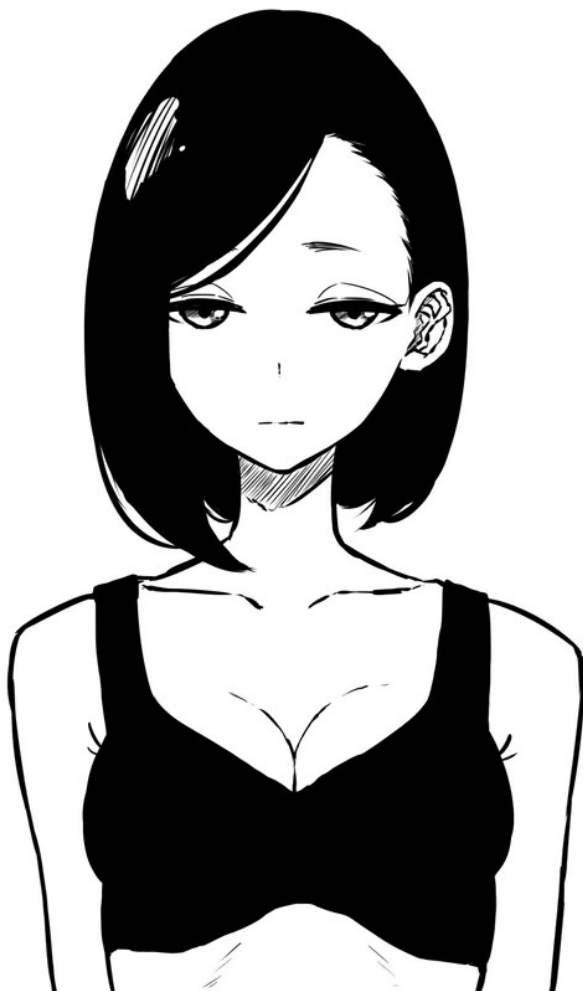


私の心臓は
生まれつき

逆にある



「内臓逆位」

内臓の位置が
鏡に映したように
全て左右反対
になる症状

私のように
健康体で生まれてくる
確率は
数千万分の一とも
言われている



※出典：内臓逆位wikipedia

私は
この身体が
嫌いだった

みんなの
輪から

身体の特徴
を理由に私は—



外された



クラスの人間は常に「仲間外れ」を必要としていた

自分自身がそうされないように

そしてその標的が私だった

やがて私は周田から忌避される存在となった

「他人と違う」ただそれだけの理由で

どうしてこんな思いをしなればならないのか

この身体を憎んだ

自分自身が嫌で仕方なかった

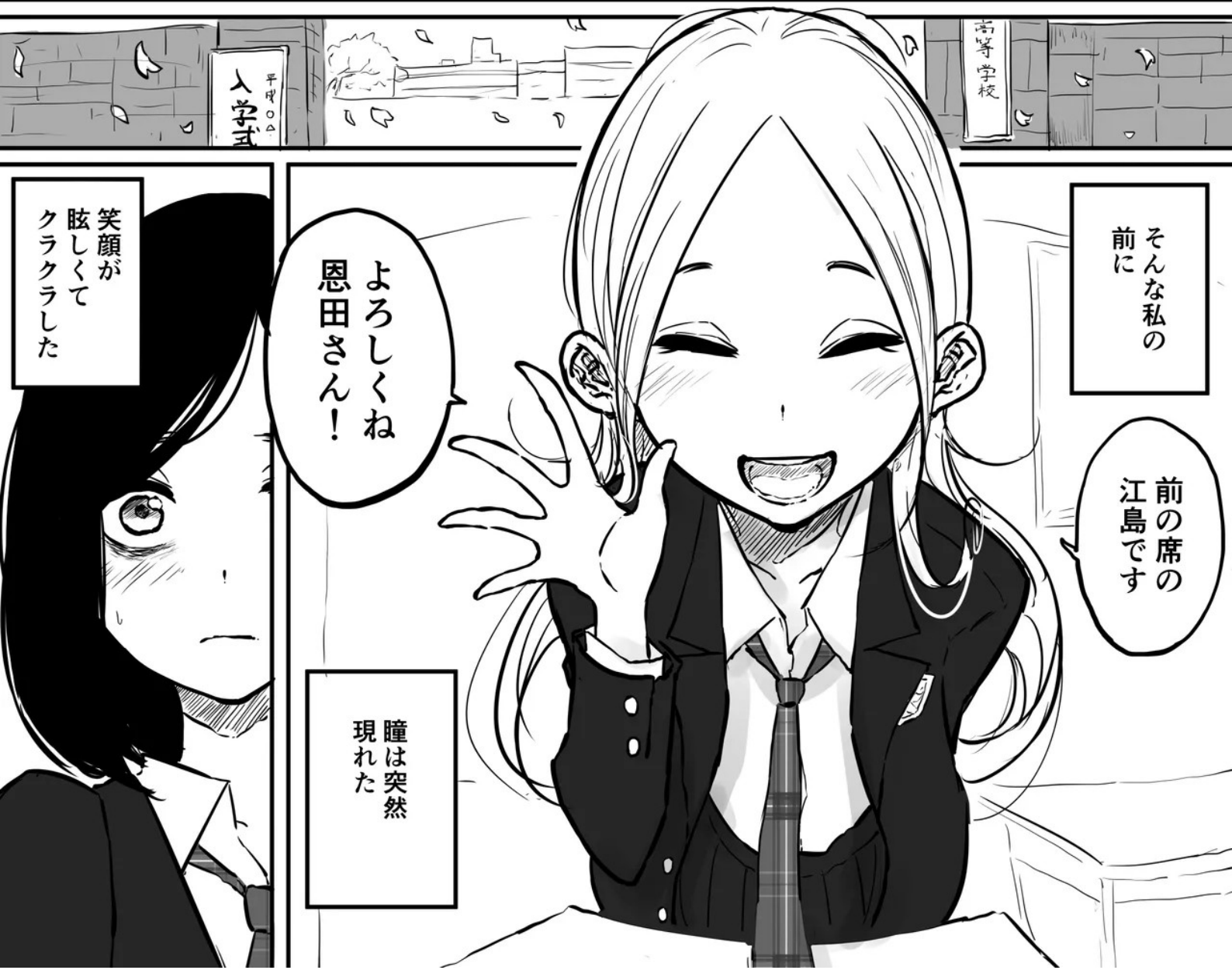
そんな私の前に

前の席の江島です

よろしくね 恩田さん！

瞳は突然現れた

笑顔が眩しくてクラクラした



瞳との出会いで
私は段々と
日々の生活に楽しさ
を感じられるように
なっていた

みくも
目えてるよ
ハハハハ

照木?
さっ?

互いに仲を深めて
いった私たちは
やがて恋人同士と
なった

瞳の
恋愛対象は
女性だった

身体・事を
打ち明けた
初めての夜

瞳はそれを
やさしく
受け入れて
くれた

嫌...
だった...?

ちか...!!

うれしくて
たまらなかった

ちか...の

他の人が
葉月の事
何て言っても

私は葉月の
味方だし、
葉月のことが
好き

それにさ

こうしてると
他の誰よりも
近くで

葉月の
心を感じられるん
だもん

これって
運命じゃない？

ああ
よかった

私は
私でいいんだ

は、
恥ずかしい
セリフ
禁止！！

ええ、
うれしいウセ
にい、
素直じゃない
なあ

さあ♡

続きしよっか♡
今夜は眠らせない
からね♡

えっちな
セリフも
禁止——ッ！

一日でも永く
彼女と一緒にいたい
そう思った